

JACDS ダイレクトニュース

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

米国一部州でのショッピングバッグ持参禁止への見解

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、世界各国での対策にもそれぞれ違いがみられます。エコバッグなど、一般消費者が買い物時に持参するショッピングバッグについても、米国のマサチューセッツ州など一部の州では持参禁止や使用を制限するところもあるようです。感染者数が170万人に迫り、死亡者数が10万人を超えた米国など、国による感染状況や州方針を反映し各国各州で対策がとられています。

日本では、JACDSを含む小売業界団体が共同でまとめ、先般5月14日（5月22日一部改訂）に発信いたしました「小売業の店舗における新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン」において、買い物エチケットとしてマイバッグへの袋詰めは顧客自身で行うことや、マイバッグの洗浄や消毒について示しております。

ショッピングバッグと感染の関係については、本ガイドラインを監修いただいた専門家である大東文化大学中島一敏教授にも相談しており、WHO（世界保健機関）、欧州CDC（欧州疾病予防管理センター）、米国CDC（米国疾病予防管理センター）のいずれのHPにも該当記載はないことや、現時点でショッピングバッグが感染原因となる科学的エビデンスは見当たらないことから、各国の状況と政策の違いを踏まえても、「マスクや手指衛生を徹底させるほうが重要」との見解を得ております。

店舗での対策はもちろんですが、マスク着用やこまめな手洗いなど、消費者に「新しい生活様式」の実践を促し、事業者と消費者がともに第2波の感染抑止策を講じていくことが肝要と判断しております。

上記ガイドラインは、以下のサイトでご覧になれます。

- JACDS「新型コロナウイルス（COVID-19）関連情報特設サイト」
<http://www.jacds.gr.jp/>

（文責：田中）

※ 緊急事態宣言発出に伴い、4月10日より連日発信してまいりました「JACDS ダイレクトニュース」は、本号が最終号となります。今後、再度の宣言発出や、緊急での情報発信の必要性等があります場合には、JACDS事務局から加盟各社の皆さまに向けた速達情報として発信してまいります。

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569